

MITSUBISHI/OSRAM

LED電球
PARATHOM®
パラトン

TS83007-A

取扱い上のご注意

調光器対応

LDA11L-G/D (電球色)
LDA11D-G/D(昼光色)

このたびは、LED電球をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に「取扱い上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと
保存し、必要なときにお読みください。

安全上の注意

警告			<ul style="list-style-type: none">● 非常用照明器具、誘導灯器具、HID器具では絶対に使用しないでください。(破損・発煙・点灯回路損傷の原因)● このランプは必ず交流電源 100V(50Hz/60Hz)でご使用ください。直流電源では使用しないでください。(破損・発煙・点灯回路損傷の原因)● 取付け、取外しや清掃のときは、必ず電源を切ってください。(感電の原因)
注意			<ul style="list-style-type: none">● 紙や布などでおおつたり、燃えやすいものに近づけないでください。(火災・器具過熱の原因)● 点灯中や消灯後しばらくは、ランプが熱いので絶対に手や肌などをふれないでください。(ヤケドの原因)● ランプはソケットに確実に取付けてください。(落下の原因)● 雨や水滴のかかる状態や湿度の高いところ、結露のおそれがあるところでは使用しないでください。(破損・絶縁不良の原因)● 落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、キズをつけたりしないでください。特に器具清掃のときはご注意ください。(破損・ケガの原因)

ご使用上の注意

- 分解や改造はしないでください。LEDなどは交換できません。
- 定格寿命 40000 時間は、周囲温度 40°C 以下で使用した場合の設計寿命です。定格寿命は平均値であり、保証値ではありません。
- ランプの周囲温度が 40°C を超える場所では使用しないでください。また、定格寿命を経過したランプは交換をおすすめします。
- 密閉器具または密閉に近い器具では温度上昇が大きくなり、寿命が短くなるので使用しないでください。
- 防犯用点滅機能の付いた人感スイッチや遅延スイッチには使用できません。
- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。(雑音が入るときはランプと機器を 1m 以上離して使用してください。)
- 赤外線リモコンを採用した機器(テレビやエアコンなど)の近くで点灯しますと、リモコンが誤作動することがあります。
- ランプを長時間直視するのをおやめください。目に悪影響をおよぼすことがあります。
- 電子点滅器では使用しないでください。電子点滅器の故障の原因となります。
- 一般電球と比べ、点灯・消灯が遅れる場合があります。
- ドライヤー・掃除機・電子レンジなどを使用すると電源の変動が起り、暗くなったり、ちらつきや立ち消えが発生する場合があります。
- LED素子には光色、明るさにバラツキがあるため、同じ形名の商品でも光色、明るさが異なることがあります。
- 明るさ、光色、中心光度および光の広がり方(配光)が電球と異なります。

※裏面も必ずお読みください。

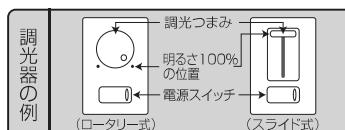
ご使用上の注意

- 次のような器具には使用できません。

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| ■ 直流電源 | ■ 誘導灯・非常用照明器具 |
| ■ 断熱材施工器具 [SB, SGI, SG 形表示器具] | ■ 水銀灯などの HID ランプ器具 |
| ■ 密閉器具または密閉に近い器具 | ■ ランプと反射板の隙間が狭い器具 |
| ■ 定格 1000W 以上の調光器のついた器具 | |
| ■ 電球用以外の調光器のついた器具(蛍光ランプ用調光器など) | |

(このほか使用器具の種類によって寸法的、熱的、その他の状況 [リモコン機能の付いた器具など] により使用できない場合があります。)

調光時の注意



- ロータリー式やスライド式などの調光器と組み合わせて調光できます。

- 調光したときの明るさや電力の変化は電球とは異なります。
- 調光つまみを 0% の状態から点灯するとき、調光つまみを電球の場合より多めに操作しないと点灯しない場合があります。
- 調光つまみを暗い状態に操作したまま電源を入れた場合は、点灯しないことがあります。この場合は、調光つまみを 100% の位置にして点灯させてください。
- 調光つまみが暗い状態で電源スイッチを入れると、一瞬明るくなる場合があります。
- 複数のランプを 1 つの調光器で使用する場合は、調光つまみが暗い状態ではランプ特性により個々の消灯や明るさに違いが出ます。消灯した場合は、調光つまみを戻して点灯させ、消灯しない範囲で調光を使用してください。
- 消灯する場合は、電源スイッチを切ることをおすすめします。調光つまみを絞って消灯させても電力を消費しています。
- 調光した場合、ランプまたは調光器からわずかに音がすることがありますが、異常ではありません。
- 調光器の種類によっては、ちらつく場合があります。
- 調光時にランプがちらつく場合は、調光つまみを操作して、ちらつかない位置で使用するか、電源スイッチを入れ直して調光つまみを再度調整してください。
- 突入電流の影響により調光器が故障することを防ぐため、各調光器の接続台数は下記に示す参考値を上限として接続してください。

< 調光器の容量 : 上限台数(参考値) >

■ 200W: 5 台 ■ 300W: 8 台 ■ 400W・500W: 10 台 ■ 800W: 20 台

※その他ご不明な点がありましたら、下記の番号(お電話または FAX)へお問い合わせください。

- 次のような調光器と組み合わせて使用しないでください。

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| ■ 人感センサー付調光器 | ■ リモコン式調光器 |
| ■ 段調光形調光器 | ■ 定格 1000W 以上の調光器 |
| ■ 記憶式調光器(あかりのシーンをボタンひとつで再現できる調光器) | |

三菱電機オスマム株式会社

〒436-0082 静岡県掛川市淡陽64

ランプのご相談は…

0120-232-288

FAX 0537-23-8079

受付時間 9時~17時
(土・日・祝日は除く)

C10346389

G10388122

※表面も必ずお読みください。